

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法 人 名 【社会福祉法人 高知西南福祉協会】 事業所名 【 障害者支援施設 宿毛授産園 】

1. 自宅被害 (津波浸水被害)

※津波浸水地域における被災状況 (高知県防災マップが示す最高水位)

| 被害状況 | 最大浸水 | 入所利用者 | 通所利用者 | 職員 |
|-------------|-----------|-------|-------|------|
| 被害なし | | 22 名 | | 13 名 |
| 床下浸水 | 0.5m 以下 | | | |
| 床上浸水 | 1.0m | | | |
| 木造家屋の半数が全壊 | 2.0m~5.0m | | | 10 名 |
| 木造家屋の殆どが全壊 | 3.0m | | | |
| 2 階建ての建物が水没 | 5.0m~10m | 14 名 | | 3 名 |
| 3 階建ての水没 | 10m以上 | 4 名 | | |
| 合計 | | 40 名 | | 26 名 |

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は (高知県防災マップ参照)

① 施設建屋の損壊 (極めて高い ・ 高い ・ 中 ・ 低い)

② 進入道路等の損壊 (極めて高い) ・ 高い ・ 中 ・ 低い)

3. 準備状況 ()

① ライフラインの確保方法 (電気、熱 (ガソリン他)、水) 有 ・ 無

| | |
|------|---|
| 電 気 | ディーゼル発電機 (220V-44, 9KW, 220V-65, 6KW) LPGガス発電機×2 (100V使用、12V8,5A) LEDランタン35台 スタンドライト5台 |
| 燃料 | 公用車ガソリン (通常時ガソリンが半分以下にならないようにしている) |
| ガス | カセットコンロ6本 プロパンガス(5K×2本) |
| 飲料水 | ペットボトル2ℓ(6本×43ケース) |
| 生活用水 | |

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有・無

| | | | |
|-----|--|--|--|
| 主食 | ドライカレー（50食）2ケース 五目御飯（50食）2ケース チキンライス（50食）1ケース カップパン2ケース | | |
| 副食 | | | |
| 特別食 | | | |
| 定期薬 | 入所者40名（7日分） | | |
| 医薬品 | 通常使用する量を準備し、補充 | | |

③ トイレの準備状況

非常トイレ（4個）

し尿処理回収パック、トイレ用テント

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他）（有）・無
種類・メーカー・電話番号等

| | |
|----------|-----------|
| 衛星電話 | 有り |
| MCA無線 | |
| 無線機 | トランシーバー6台 |
| 安否確認システム | 無し |
| その他 | |

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有・（無）

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む） 有・（無）
法人全体の確認がまだ十分出来ていない。

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

4. 避難場所

食堂2階「福祉避難所」

5. 福祉避難所の指定

受けている

・受けていない

以上